

7月定例会報告

7月28日(土)午後1時30分~5時

会場:立川・NHK会議室 出席者 23名

猛暑のなか、快適に冷房が効いた会議室で、山下さんをお迎えし、山口幹事の司会により7月の例会を行いました。配付資料は「会報第46号」、「2007年度会員名簿」、「多摩アマチュアビデオコンテスト募集要項」、その他でした。

1. クラブの運営について協議

1) 記念誌づくりの資料調査を開始

渡辺代表から「10周年記念誌に掲載する10年間の放映ビデオ、自主作品、記録写真、年表などの資料調査を各班3名の会員と1名の刊行委員で組織し、今日、「会報」とその前身の「事務局だより」のすべてをPDFとして焼いたCDを手渡して活動を開始していただいた」ことが報告されました。

2) 多摩アマビコンテストについて

このコンテストの事務局を担当して頂いている八王子ビデオクラブ・佐藤 寛会長らのご尽力で、「多摩交流センター活動支援団体」として認定され、19万円の助成金を獲得して頂いたこと、および今回から応募できるのは多摩地域に居住する人に限られたことが渡辺代表から報告されました。

また、出来上がったチラシ(募集要項)が配付されました。

2. 放映ビデオの上映と検証

伊藤(幸)・吉田さんが録画した7月分3回8本を上映し、検証しました。今月は会員の放映はありませんでした。

3. 自主作品の発表と山下講評

奥川 實さん 「ある同窓会でバレーを楽しむ」



4分35秒 同窓会のアトラクションでアマチュアのバレーーナを呼んで楽しんだ映像です。5分以内にまとめるのに苦

労しました。山下評:足元、手元、顔の表情など、必要なものはアップで撮れているが、フルショット

みんなの広場



ビデオは私のお友達 溝口 富士子

着物の着付けを習い始めて十年が過ぎた三年前、教室を持ち、人様に着付けを教えるようになりました。人に教えるには、自分も勉強が必要になり、忙しくなりました。ビデオの撮影や編集の時間が取れなくなり、作品があまり出来ません。ビデオとの出会いは七年前に友人の紹介で始めましたが、撮影会で色々な所に行つて楽しく過ごせ、孫たちの成長の過程を撮ることも生き甲斐となりました。これから、細く長く続けて行きたいと思っています。皆様ご指導の程を宜しくお願いいたします。



「高校野球の撮影」

伊藤 幸晴

野球をやっている高三の息子にとって最後の夏となった今年、記念のDVDを作成するため、高校野球の試合の撮影に挑戦しました。一台のカメラでの野球撮影は、かなり難しいので、NHKの山下さんに撮影のコツを教えてもらい、テレビを見て勉強し、練習試合でカメラワークの練習をしました。ピッチャーの打球フォーム、バッターの打ったボールの行方や守備のプレイ、そのあいだに盗塁をするランナー、バックホームと、息を抜く暇もない撮影でしたが、なんとか形になりました。たいへん勉強になりました。

が撮れていない。最初に撮れる位置を確保すること。

佐藤 好子さん 「緑の風」 3分06秒



他のクラブの撮影勉強会に参加した時のものです。

山下評：映像とコメントのピッチ等、バランスや量が適切だ。

どこでどんな場所かの基礎情報は初めにしっかり伝えること。自分撮りするときには大胆に入れる。

菅原富雄さん「飛び立て我家のヒヨドリ」7分50秒



庭先の木にヒヨドリが巣を作り、ヒナを育てる様子を撮影した。残念ながら巣立ちの瞬間は家を空けたため、NHKへの投稿は諦めた。

山下評：巣立ちまでのプロセスがしっかり撮れており、記録中の工夫もあるので投稿価値あり。巣のそばに近づいてヒナを怖がらせ、怖いBGMを入れるような演出も試みると面白かった。

北村 吾郎さん 「トライアングル イルミネーション」5分10秒



夜景の撮影はむずかしく、苦勞します。年の暮の寒さは、こたえました。山下評：安定した映像で、ビデオ歴は相当あるのでは、と思う。BGMが現場音を殺しており、でしゃばらせないこと。綺麗なイルミネーションがテーマなので、人が屋台で食っているカットはまずい。主題に沿った映像で貫くこと。

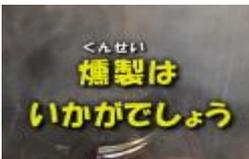
岩沢初男さん「自然のせせらぎと白樺林」4分20秒



八王子クラブの仲間と牧野荘へ行き、自然のせせらぎと白樺林を撮りましたが、長くなるので、風景だけにしました。

山下評：自然の静かな情景を撮るのに新しい HDV カメラをズームやパンで動かし過ぎた。フィックス映像の積み重ねとすること。現場音を生かすのは良いが、カットごとの音量が異なってまずい。1シーンの音を別に採って、シーンに当てはめると良い。

山口 弘二さん 「燻製はいかがでしょう」 8分



手作りの燻製を作る姉たちを撮りました。

山下評：家庭内のイベントだ

けでも立派な作品となるのだなあ、と感心した。作る時、食べる時の人の表情が、画面の縦の半分以上のアップで撮ってあり、良い。

渡辺 實さん 「夫婦旅 (29) ミステリー ツアー」6分24秒 「13の特典付き」



に惹かれて参加したバスツアー、大きくて甘いイチゴの食べ放題、見事な間欠泉と足湯、

さらに養命酒ボトル1本お土産と、一日楽しく遊べて大満足の旅でした。山下評：13の特典のカットが次から次へと変わる時、その間にインサートが欲しかった。ワイドコン撮影でアップにすると、イチゴは大きく写るが、人の顔がゆがむ欠点あり（各人の考え方により評価は異なる）。

古谷 毅さん 「青と水の世界」 13分50秒



世界遺産「九寨溝」とはどんな所か、未だ訪れたことのない方のために観光案内にまとめてみました。山下評：観光案内ビデオとしてクラブツーリズムに売ったら売れる(笑)。ガイドの説明の声は長くても顔を撮り続け、編集で必要な音声を嵌め込んだりする。

溝口 富士子さん 「夏の風物詩」 4分10秒



府中・大国魂神社の「すももまつり」を見せに孫を連れて行き、空砲の花火の音に驚いて泣かれ、困りました。縁起

ものの“カラスうちわ”は毎年買い換えて玄関に飾っています。山下評：“お孫さんのお祭り体験”が主題なので孫をもっと撮るべきだし、周りの家族の様子も絡める。

4. [交流クラブの会報類を回覧](#)

札幌支部報7月号、金沢 Vcc 通信8月号、全国アマビ事務局通信 No.36号を回覧しました。

5. [9月の例会について](#)

9月22日(土)の例会を中村工房試写室(高円寺)で行うか、今日8月25日の例会で決めるので、その結果は改めて全員に通知します。

(編集後記) 省略

文責・レイアウト等：渡辺(實)

画像処理・印刷：菅原